

地域支え合いの仕組みネットワーク通信

～発信！となりのまちの支え合い～

取材!! 幸手市発！ 幸せ手伝い隊 ～ 栄商店会 ～

幸手市栄商店会が実施する「幸せ手伝い隊」は東武日光線杉戸高野台駅から徒歩10分に位置する幸手団地のコミュニティカフェ「元気スタンドぷリズム」に事務所があります。『ここに来たら楽しくて、結果として介護予防になっていた』を目指して栄養バランスを考えた食事に加え、住民同士の憩いの場や押し付けでない介護予防を提供できるよう工夫しています。一人暮らしの方でも安心して楽しく元気に生活できる環境づくりのため、様々な取組を**多様な職種・世代と連携して**実施しています。

注目① 月に1回、**地元の看護師から健康について学んだり、在宅医療や介護の相談ができる「暮らしの保健室」**の会場になっています。このつながりにより、開催日以外でもカフェや幸せ手伝い隊の利用者が、体調や病気の心配を専門職に相談したくなれば、事務局を通じて駆けつけ、相談に乗ってくれています。

注目② カフェが**市内の看護専門学校の学生の実習先**の1つになっています。学生が幸せ手伝い隊のボランティアを行うこともあります。夏に学生が手伝い隊の依頼で買い物代行をした際に、利用者の自宅に行ったところ室温34℃で冷房をつけてなく、のども乾かないとのことだったので、適切な水分補給等の指導をもらった事例があります。また、市内の大学の**理学療法学科の学生もカフェで高齢者と交流**しています。理学療法士になると高齢者のリハビリを行う事が多いですが、今の学生は核家族で、就職するまで高齢者と接する機会がなく、家の中での生活を知らないことが多いので、学生のうちから高齢者の実態に触れることができます。

地域の様々な力とつながって、高齢者の暮らしを支える仕組みを作っています。

幸せ手伝い隊・コミュニティカフェ以外の仕組み～支え合いの進化系～

シニアカーの貸出



不自由があっても外出できる安心が得られるよう、また、外出することで人とのつながりや生きがいも維持できるようにシニアカーを貸し出している。

利用料(500円/4時間)
※幸せ手伝い隊の会員は350円

惣菜販売・配達



いろいろ弁当

多様な食材を使ったお惣菜は配達もしている。何歳になっても働ける場所であり、一人ひとりと対面で販売することでさりげない見守り・交流にもなっている。日替わりのいろいろ弁当は500円

目次

取材!! 多職種・多世代連携 ～ 幸手市栄商店会 ～	1
担当者に聞きました ～ 吉見町社協 ～	2
連載!! とく 知っ得情報 vol. 6	2

幸せ手伝い隊 基本情報

(平成30年3月現在)

- ◆開始年度
.....平成23年度
- ◆利用登録者数
.....408人
- ◆ボランティア数
.....246人
- ◆利用時間数(月平均)
.....144時間
- ◆利用が多いサービス
.....外出支援
- ◆利用料・謝礼
日常生活サポート(30分)
.....(350円/250円)
ちょっぴりサポート(1回)
.....(140円/100円)

幸手市





担当者に聞きました ～ 吉見町社会福祉協議会 ～



話し手：吉見町社会福祉協議会



聞き手：埼玉県共助社会づくり課



吉見町社会福祉協議会の「ささえあいサービス」では、サポーター会員向けに研修会や意見交換会を開催しています。研修はサポーター会員に限定したものと、新規サポーター会員の募集も兼ねて会員以外の方も参加できるものがあります。

研修会の内容は毎回新しいもので、企画や準備が大変だと思いますが、何か工夫をされているのですか？



研修会や意見交換会を毎月開催しているのは、サポーター会員に登録してくれた方々が『入ると得する』仕組みにしたいと考えているからです。ですので、サポーター会員にとってメリットになる情報・経験・スキルを得られるメニューづくりを意識しています。

「認知症の方への接し方」「家庭で使っている道具を活用した植木の剪定知識、技術の習得」「高齢者が巻き込まれやすい犯罪・運転による事故」など、ささえあいサービスの活動時に知っておくと役立つだけでなく、普段の暮らしをよりよくするような情報や知識、スキルを得られるのですね

今年度、特に人気が高かった「理想の庭づくりしてみませんか」講座の様子



連載!!

とく 知っ得情報 vol.6 ～ 広報ツール From 埼玉人生100年時代の楽しみ方研究所 ～

9月に立ち上げたウェブ上のバーチャル研究所「埼玉人生100年時代の楽しみ方研究所」では地域デビューを促す広報ツールの試作品※を公開しています。※試作品を市町村等の現場で活用いただき、ニーズを反映させた上で、完成させる予定です。是非、ボランティア募集や講座などに御活用ください。

■ 広報ツール3種類 ■

- ① セミナー用プレゼン資料(投影スライド・読み原稿)
住民向けに地域に踏み出すことを呼びかける講演・講座に御活用いただけます。
- ② 市町村広報紙特集記事のひな型
広報紙の特集記事をイメージしたひな型ですが、ニュースレターやチラシ等にも御活用いただけます。
- ③ タイプ別ひっぱりメール集
家族や友人などを地域デビューさせたい人に向けたメール集です。老年学や健康長寿、社会参加に関する専門家からメールをいただいています。地域への後押し役を増やしていくことを目的とした広報ツールです。

人生100年時代の楽しみ方研究所

Menu

- 人生100年時代って?
- 埼玉人生100年時代の楽しみ方研究所とは
- 研究コンテンツ

新着情報

- 【市町村・社会福祉協議会向け】コンテンツ試作品を掲載しました。 **New!**
- 市町村等向けセミナープレゼン資料 (シナリオ[Word:1005.5KB]), [投影資料(PowerPoint:3357.5KB)]
- ※投影資料(PowerPoint)をホームページ上でそのまま開くと一部の画像が表示されない場合があります。ファイルをパソコンのデスクトップ等に保存してから御覧ください。
- 市町村広報紙特集記事(PowerPoint:405.4KB)
- タイプ別【地域デビューひっぱりメール集】(PDF:5790.2KB)

QRコード

埼玉人生100年時代 検索

発行元

埼玉県県民生活部共助社会づくり課アクティブシニア担当
Tel : 048-830-2819
Mail: a2835-10@pref.saitama.lg.jp

